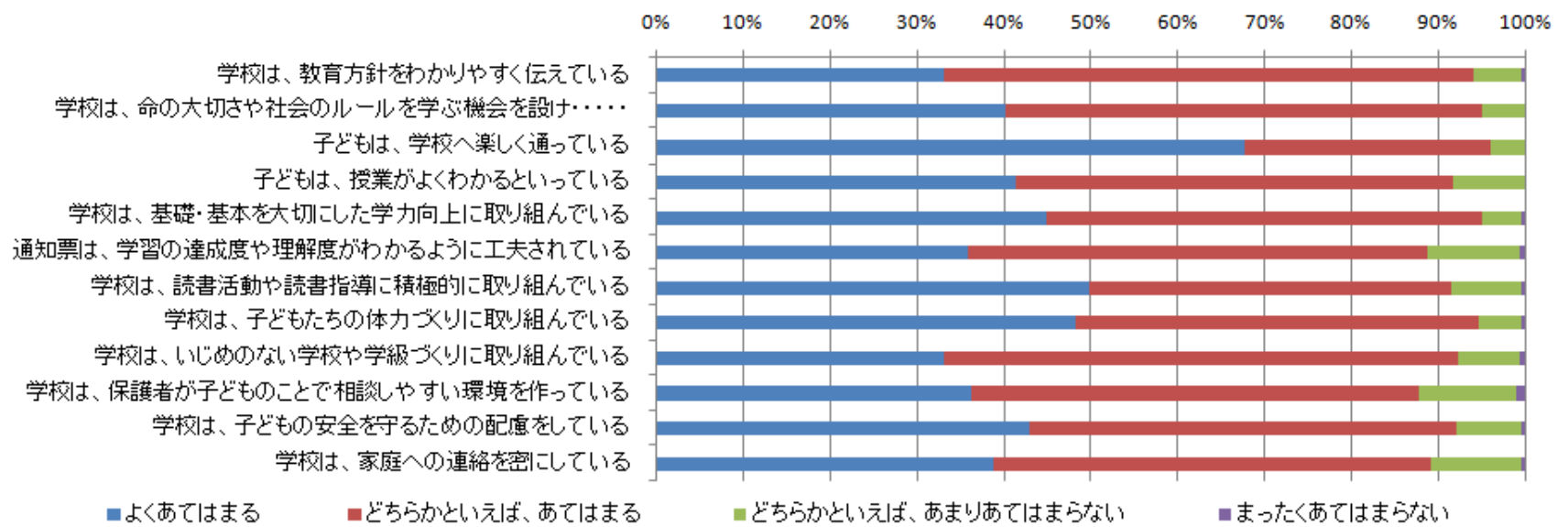


平成27年度学校アンケートの集計ができましたので、お知らせいたします。保護者のみなさまには、ご多忙にもかかわらずアンケートへご協力いただき、誠にありがとうございました。おかげさまで多数のご回答を頂きました。自由記述欄にも建設的なご意見を多数頂戴いたしました。この結果を今後の学校運営の参考とさせていただきます。学校が子どもたちにとって、よりよき場所となるよう努力してまいります。各項目の評価は「A・・・よくあてはまる」「B・・・どちらかといえば、あてはまる」「C・・・どちらかといえば、あまりあてはまらない」「D・・・まったくあてはまらない」の4段階とし、Ⅰ教育活動Ⅱ学校運営についてご意見をお伺いいたしました。

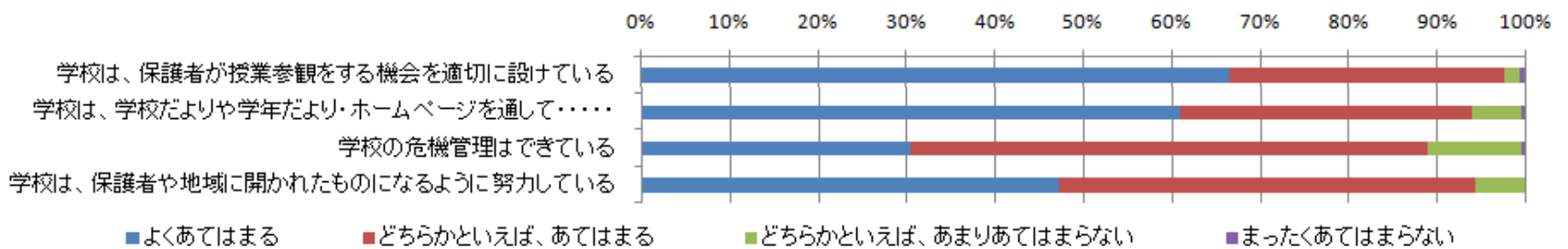
大阪狭山市立南第二小学校 校長 小林 俊江

Ⅰ. 保護者アンケートの集計結果

1. 教育活動に関すること

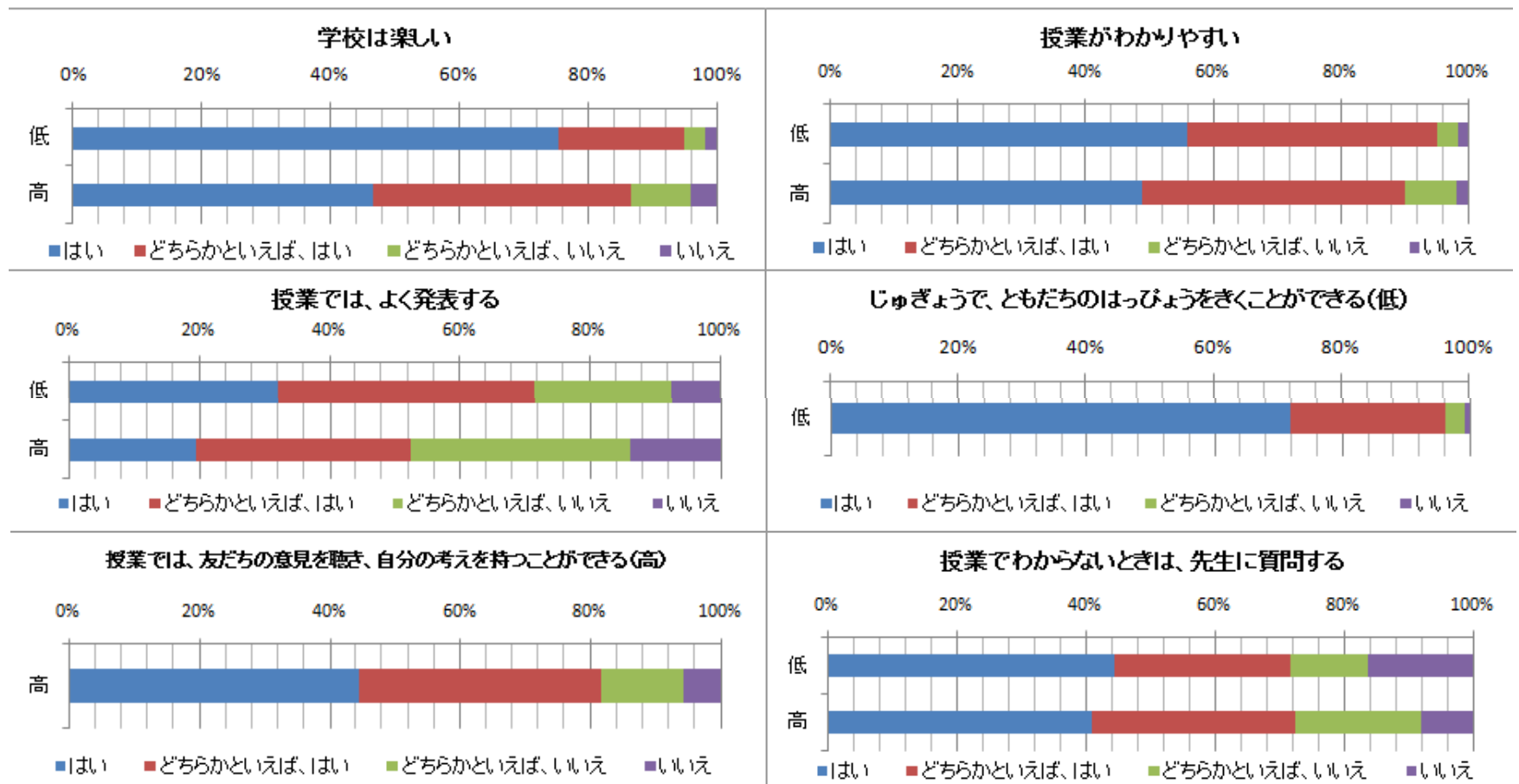


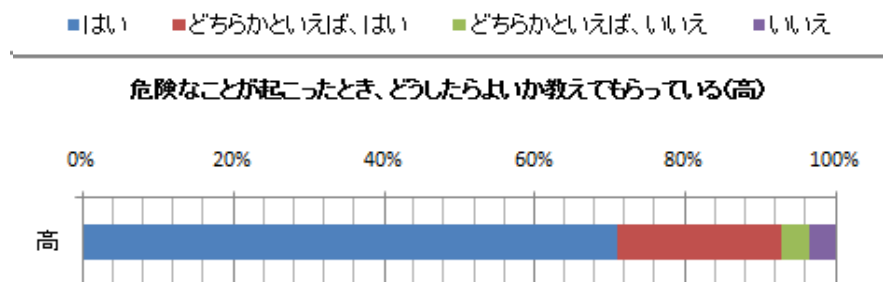
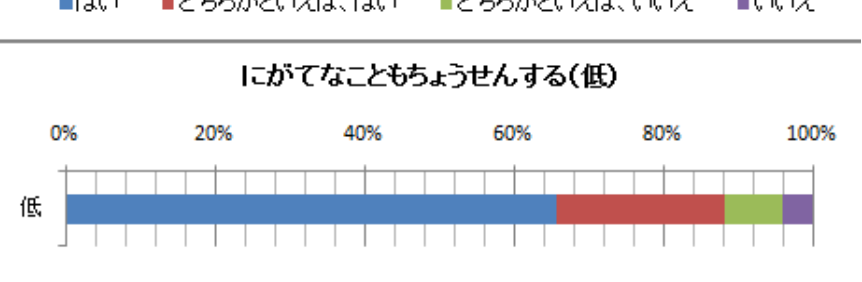
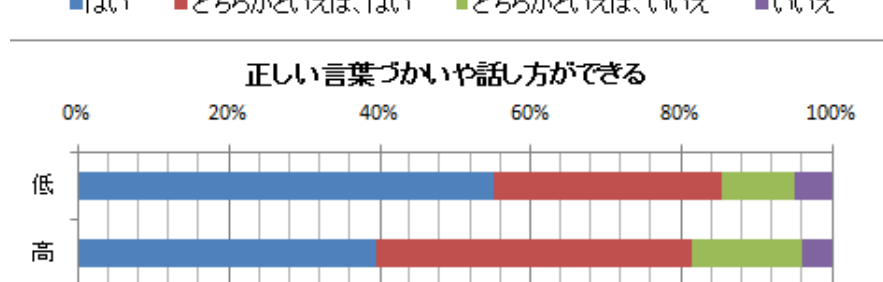
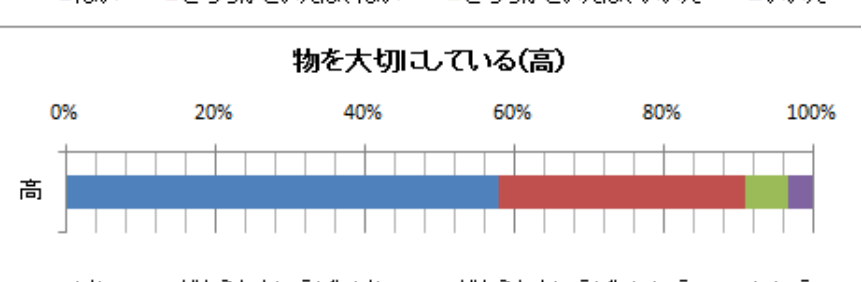
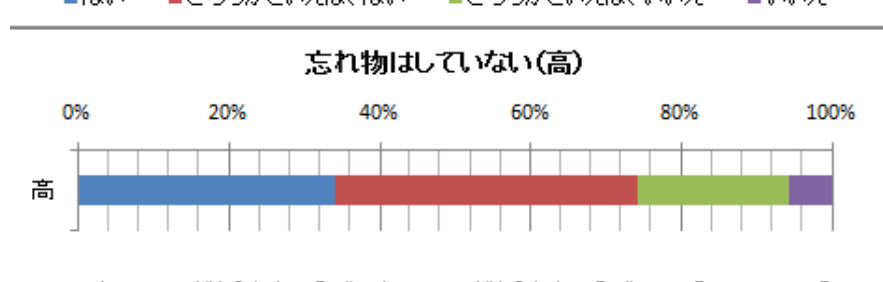
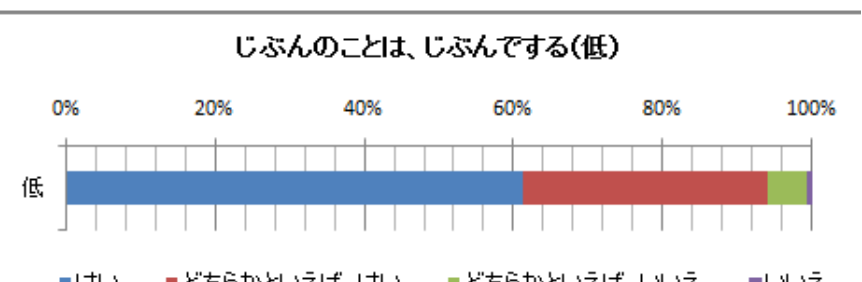
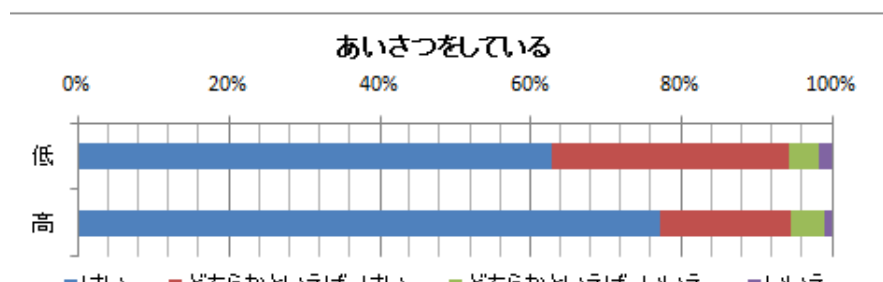
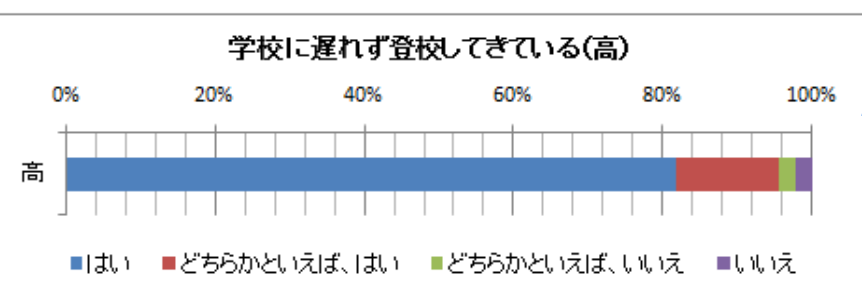
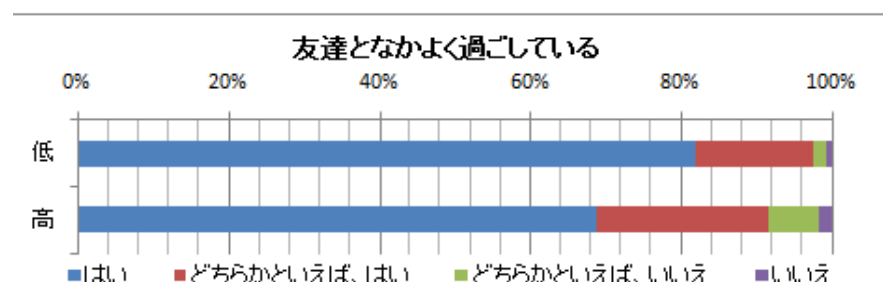
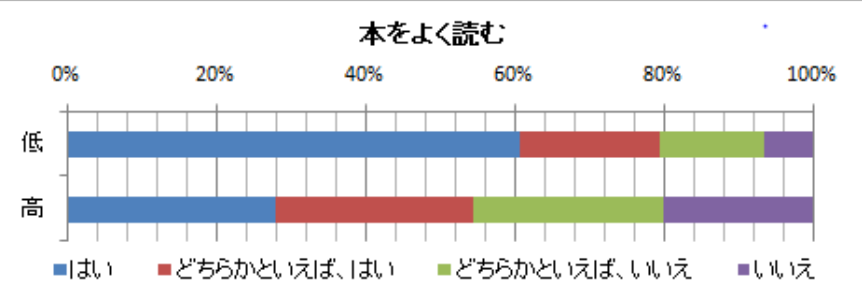
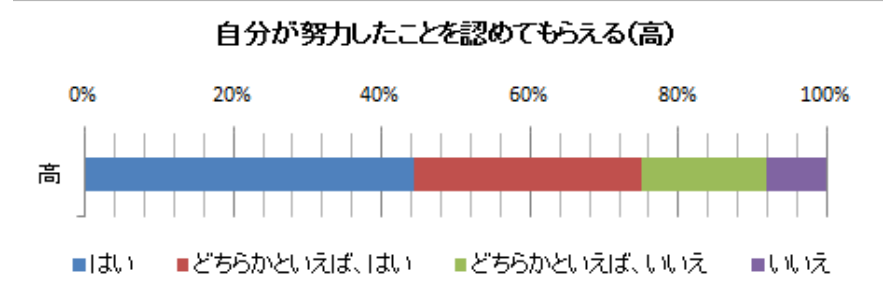
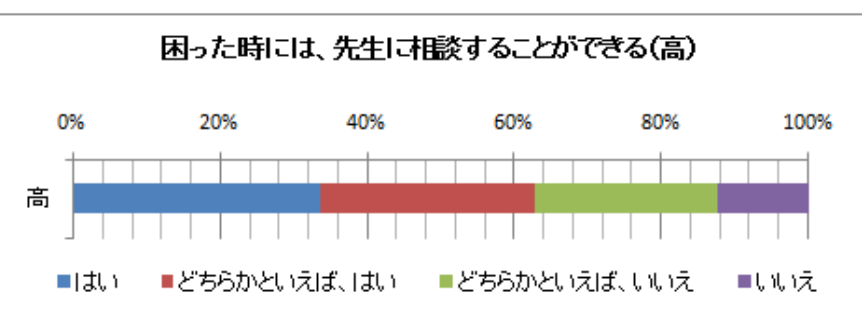
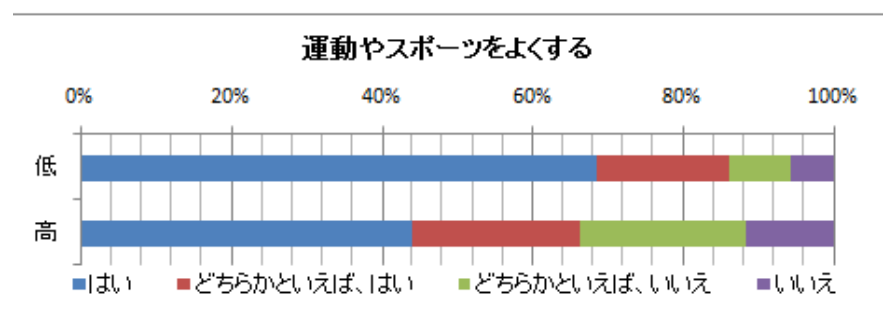
2. 学校運営に関すること



各項目において、「よくあてはまる」「どちらかといえば、あてはまる」のグループを「一定の満足度がある肯定的評価」と見なし、「どちらかといえば、あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」のグループを「満足度の低い評価」と判断いたしますと、保護者のみなさまのアンケートに対するご回答は、今年度もすべての項目において肯定的な評価をいただいております。特に「子どもは学校に楽しく通っている」「学校は、命の大切さや社会のルールを学ぶ機会を設け……」「学校は、基礎・基本を大切にした学力向上に取り組んでいる」「学校は教育方針をわかりやすく伝えている」等の項目では、9割を超える肯定的な評価をいただき、昨年度より上回るか、昨年並みの評価をいただいております。学校運営に関しましても、ほぼ昨年度と同様の評価をいただいております。今後も保護者のみなさまにご満足いただける学校運営を心掛け、特に「学校の危機管理」について、さらに研究をすすめ、学校が安心・安全な場所となれるように努力いたします。

Ⅱ. 児童アンケートの集計結果





低学年と高学年とでは、肯定的な回答の数字に差があり、高学年の回答率が全般的に低くなっている項目がありますが、あいさつの項目は、低学年も高学年も肯定的に回答している児童が多く、高学年がやや高い結果となっています。あいさつは、人と人をつなぐ大切な言葉です。次年度も継続して取り組んでまいります。「友達となかよく過ごしている」「授業がわかりやすい」の項目は、低学年、高学年も9割を超え肯定的に回答しています。「本をよく読む」の項目は、低学年は約8割が肯定的に回答していますが、高学年は6割に満たない状況です。読書を推進する取り組みとして、昨年度より図書館司書を常備配置し、図書室の環境整備や市の図書館との連携を推進しています。今年度は、身近に読書ができる環境として、図書室の本を学級文庫として活用しました。次年度も読書活動の充実にむけ研究を進めてまいります。また「運動やスポーツをよくする」の項目においても、低学年と高学年の回答に差がみられました。全校で朝の時間にリズムなわとびや大なわとびに取り組んでまいりました。今後は、体育の時間の体づくり運動やボール運動を充実させ、体力向上に取り組んでまいります。最後に「授業ではよく発表する」と回答した児童が、昨年と比較するとやや低くなっています。全ての教科等において、授業づくりの中で、話し合い活動や発表する時間を確保し、アクティブラーニングの視点で授業を改善してまいります。